

海老名災害関係 3者定例会（18年3月）の報告

2018年3月5日（文責）福田博（海老名災ボラ）

【日時】平成30年3月5日（月）9時30分～10時30分

【会場】海老名市総合福祉会館

【出席】海老名市社協（中島）、海老名市危機管理課（野地、山口）、海老名災ボラ（橋本、福田）

【議題1】平成30年「災害救援ボランティア・コーディネーター養成講座」の振り返り

① 養成講座の参加者数の確認

- ・2月17日（土） 合計43名 内訳：
受講者（海老名市民）11名、社協職員20名、災ボラ9名、市職員3名
- ・2月24日（土） 合計39名 内訳：講師3名（神奈川県2名、横浜气象台1名）
受講者（海老名市民）9名、海老名市外11名、社協2名、市3名、災ボラ8名、県災ボラ3名
- ・海老名災ボラへの新規入会者は養成講座受講者（11名）中の5名となった。

② 第1日目 2月17日（土）の振り返り

【概要】午前中は講義、午後は救援ボランティアセンターの立ち上げ訓練（実地訓練）

意見1 1日で立ち上げ訓練まで実施できたことを積極的に評価している。また、災ボラへの新規入会者が5名になったことも良かったと思う。

意見1 主催者である自分自身の反省も含めて、従来2日間かけてやっていた養成講座を1日に圧縮してやったので、受講者が「災害救援ボランティアセンター」のスタッフとして、即行動できるレベルには達しえなかったのではないかと。まるまる1日かけて、詳細なマニュアルを渡し説明を十分に行ってから実地訓練をやった方が良かったように思う。

意見2 実地訓練を先にやり、その後にマニュアルの勉強をやった方が分かりやすいのではないかと。いきなりマニュアルの勉強をしても難しく、マニュアルのポイントを理解するのも困難なのではないかと。

意見3 救援ボランティアセンターとは「どのような活動をするのか」という概要が体験的に分かってもらえば良いと思っている。年1回、1～2日の研修で、即行動できるレベルに達するのは困難なのではないかと。マニュアルの勉強は、海老名災ボラに入会してから継続することができる。養成講座は救援ボランティアセンターの運営を担える人材養成の第1歩であると考えている。

意見4 養成講座で、救援ボランティアセンター参加する受講者に「何をどこまで理解してもらおうのか」という目標について、関係者の中でズレがあった。しかし、今後、災ボラがマニュアルの勉強と実地訓練を実施することで、救援ボランティアセンター運営が円滑にできるようになると思う。

意見5 平成30年度は、「ビックレスキューかながわ」が海老名市を会場に開催されるので、災ボラ会員全体を対象に、8月までの間にマニュアルの勉強と実地訓練を行う予定である。

③ 第2日目 2月24日（土）の振り返り

午前：「相模川流域水害に関する防災講演会」、神奈川県安全防災部災害対策課

神奈川県県土整備局下線下水道部河川課、気象庁横浜地方気象台

【振り返り】

意見1 従来、災ボラは地震災害に関する「防災・減災活動」を軸に行動してきた。海老名災ボラが2001年12月に設立されて以降、海老名市が大規模な地震災害の被災地になったことはない。台風や集中豪

雨で、土砂崩れや洪水などの風水害は、毎年、地震に比べれば地域的には狭い範囲であるが、どこかの地域で起こっている。その意味で相模川流域の水害に関する防災講演会を聴けたことはよかったと思う。

意見2 横浜气象台や県が出す災害情報は広い範囲が多いので、それらの情報を受信した場合に「どのような行動をとることが適切なのか」については、海老名市が出す情報が重要だと思う。しかし、海老名市といっても、河川沿いの地域や急傾斜地など土地の環境条件の違いがあるので、普段から自分の住む土地の環境条件を知っておくことが重要である。

午後：「熊本地震における ICT 活用状況に学び、SNS の基礎を体験する勉強会」

講師：東海大学 内田教授⇒病気で欠席、県災ボウの高坂氏がレポートを代読した。

「質問されても答えられない」と事前に言われていたので、これに関する意見は特にない。

【議題2】その他

① 海老名災ボウ、平成 30 年度・定期総会（4 月 14 日）の件

平成 30 年 4 月 14 日（土）14 時～16 時、総合福祉会館、1 階元気クラブ室

来賓への招待状：海老名市長、市長室長、市長室危機管理課長など 6 名

海老名市社協会長、社協の「災害救援担当」の 2 名

② ビックレスキューかながわ（平成 30 年度神奈川・海老名市合同総合防災訓練）作業部会の日程

【災害ボランティア支援センター設置運営訓練（中央会場）】（8 月 26 日は相模三川公園）

●全体会議：平成 30 年 4 月 11 日（水）8 時 30 分～17 時 15 分、会場：海老名市役所 401 会議室
この会議には、海老名市では危機管理課、社協、災ボウ（橋本代表、水本副代表、福田副代表）が出席する予定です。

●分科会：4 月 24 日（火）、5 月 29 日（火）、7 月 3 日（火）に開催される予定。

いずれも時間は 10 時～11 時 45 分、会場は海老名市役所 7 階の会議室

●全体会議：8 月 3 日（金）8 時 30 分～17 時 15 分 の予定。

以上